

第62回岡山県中学校総合体育大会(柔道競技) 兼 第54回岡山県中学校柔道選手権大会要項

- 1 目的 本大会は、中学校教育の一環として、中学校生徒に広く柔道競技実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒の相互の親睦をはかるものである。
- 2 主催 岡山県中学校体育連盟 岡山県教育委員会 岡山市教育委員会 岡山県柔道連盟 山陽新聞社
- 3 主管 岡山県中学校体育連盟柔道部 岡山県中学校体育連盟岡山支部
- 4 後援 (公社)岡山県柔道整復師会 公益財団法人岡山県スポーツ協会
- 5 会期 令和6年7月20日(土)・21日(日) 予備日7月22日(月)
- 6 会場 岡山武道館 岡山市北区いずみ町2-1-8 TEL 086-253-3141

7 日程

7月20日(土)		7月21日(日)	
団体戦		個人戦	
会場設営	8:00~ 9:00	受付	8:00~ 9:00
受付・練習	8:30~ 9:30	審判・監督会議	9:00~ 9:15
計量・服装検査	9:30~10:00	各試合場打合せ	9:15~ 9:30
審判・監督会議	10:00~10:15	服装検査	9:30~ 9:45
各試合場打合せ	10:15~10:30	開始式	9:45~ 9:50
開会式	10:30~10:45	試合開始	9:50~
試合開始	10:45~	表彰式	15:30~16:00
表彰式	14:30~14:40		

(個人戦の計量：7月20日(土)表彰式終了後から1時間)

(理事会 16:30~16:50)

- 8 参加資格
- (1) 参加者は、岡山県中学校体育連盟加盟の学校に在籍し、学校教育法「第1条」に基づく当該中学校生徒である。
 - (2) 年齢は、平成21年4月2日以降に生まれた者に限る。
 - (3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、その年度の6月30日までに、岡山県中学校体育連盟を通して(公財)日本中学校体育連盟に申し出ること。
 - (4) 参加資格の特例
 - ① 学校教育法第134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、各地区予選会に参加を認められた生徒であること。参加を希望する各種学校は別に定める条件を具備すること。
 - ② 地域クラブ活動に所属し、岡山県中学校体育連盟及び各地区中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具備すること。
 - 1) 岡山県中学校体育連盟主催大会の参加を認める条件
 - ア 岡山県中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している(岡山県下の中学校等に在籍している生徒であること)。
 - ウ 地域クラブ活動にあっては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに、岡山県下で適切に行われていること。
 - エ 『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン』(令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出)の「Ⅱ 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。
 - オ 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは都道府県競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で岡山県中学校体育連盟に登録していること。
 - カ 岡山県中学校体育連盟主催大会及び予選会となる全ての大会において、競技役員や審判な

ど運営上必要な事項に協力すること。

キ 地域クラブ活動で大会に参加する場合、同一年度における大会について、在籍中学校での大会参加は原則認めない。その逆も同様である。

2) 岡山県中学校体育連盟主催大会に参加した場合に守るべき条件

ア 大会の開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 大会参加に際して、地域クラブ活動においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。

エ 団体競技における地域クラブ活動名での出場は1チームのみとする（複数のチームの参加はできない）。

オ 競技部（専門部）ごとに示す大会参加に関する細則を理解し、同意していること。

3) 参加を認めない場合

ア 大会参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。

イ 在籍生徒が県をまたぐことは原則認めない。ただし、以下のすべてを満たす場合に限り特別に認める。

- ・生徒が在籍する学校に該当する部活動がない場合
- ・中国ブロック内の隣接する県である場合
- ・県内に「該当する地域クラブ活動がない」または「地理的条件などにより、日常的に練習参加することが実質不可能である」場合

4) 令和6年度全国中学校体育大会地域クラブ活動の参加特例における各競技部細則に準ずること。（令和6年11月20日日本中体連発出）

(5) 各地区予選で出場権を得て、学校長（代表者）が出場を認めたもの。

(6) 参加するチーム・選手の引率・監督は出場校（チーム）の校長・教員・部活動指導員※1、地域クラブ活動の代表（指導）者とする。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。（※1ここでいう「部活動指導員」は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者をいう。）

(7) 外部指導者（コーチ）は出場校の校長が適切であると認めたものとし、所定の「外部指導者（コーチ）確認書（校長承認書）」に必要事項を記入し、大会申込時に提出する。ただし、当該校以外の中学校教職員は、外部指導者（コーチ）にはなれない。ベンチ入りをする外部指導者（コーチ）は、1校・1チーム1名以内とし、他校のコーチを兼務することは認められない。（地域クラブ活動は該当しない。）

(8) 校長・教員・部活動指導員が引率できないと校長が判断した場合、「岡山県中学校総合体育大会及び岡山県中学校秋季体育大会引率細則」により、校長が適切であると承認した外部指導者（コーチ）に引率及び監督の資格を認める。その際には、所定の書類を岡山県中学校体育連盟会長他に提出すること。

(9) 大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者（コーチ）、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること、地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の指導者においては、日本スポーツ協会公認指導者の処分等に該当していない者であることとしている。校長（代表者）はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部の指導者（コーチ）は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。

(10) 個人情報の取り扱い(利用目的)

大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、岡山県中学校体育連盟個人情報保護方針・規程に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表・記録発表（記録集）等、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。

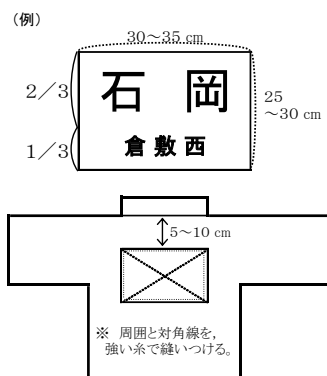
9 参加制限

地 区		備前西	備前東	備南西	備南東	美 作	合 計
団体	男子	1 2	2	2	9	6	3 1
	女子	8	2	2	5	4	2 1
個人 (各階級)	男子	1 2	8	4	1 0	8	4 2
	女子	1 0	4	2	6	4	2 6

- (1) 団体戦は、男子は32チーム、女子は24チームまでとし、それに満たない場合は理事会で各地区に振り分ける。男女とも、各地区最低1チームの参加を認める。チームは同一中学校生徒または、同所属の地域スポーツ団体で編成し、監督1名、コーチ1名以内とする。男子チームは選手7名以内で、試合には5名が出場する。女子チームは選手5名以内で、試合には3名が出場する。試合は、最も体重の重い者を大将とし、以下順次体重順に編成する。選手交代は、残りの選手からとする。その場合、新たに入った選手を含めて体重順とし、一度退いた選手は再出場できない。
- (2) 個人戦は、男女とも8階級とする。各階級、男子は合計48名以内、女子は合計32名以内とし、それに満たない場合は理事会で各地区に振り分ける。男女とも、各地区各階級最低1名の参加を認める。
 <男子>50kg級、55kg級、60kg級、66kg級、73kg級、81kg級、90kg級、90kg超級
 <女子>40kg級、44kg級、48kg級、52kg級、57kg級、63kg級、70kg級、70kg超級

10 競技規則

- (1) 国際柔道連盟試合審判規定(2022-2024)・国内における『少年大会特別規定』(令和6年4月1日改正)・本大会申し合わせ事項による。
- (2) 判定基準
 - ア 団体戦は、「技あり」または「僅差(指導差2)」以上とする。
 チームの内容が同等の場合(ただし、「僅差」よりも、技によるスコアを上位とする)は代表戦を行う。代表者は任意の選手とし、代表戦は個人戦と同様の基準で勝敗を決する。
 - イ 個人戦は、「技あり」または「僅差(指導差2)」以上とする。
 指導差1以下の場合は延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。延長戦(GS)は、技によるスコアもしくは、ゴールデンスコア中に「指導」が与えられた際の与えられた選手が相手よりも多くの「指導」を受けたことになる場合、勝敗を決する。
- (3) 試合時間は、団体・個人戦とも3分とする。延長戦(GS)は時間無制限とする。
- (4) 試合順がきても試合場にあがらない選手がいた場合は、放送による呼び出しを1分間隔で行う。3回目のコールをしてあがらない場合は棄権したものと見なす。
- (5) 柔道着は白色とする。ゼッケンを縫い付けて出場すること(図を参照のこと)。文字は男子が黒色、女子が濃い赤色で、書体はゴシック体または、明朝体とする。
- (6) 女子のTシャツは白・半袖丸首シャツとし、黒帯は白線なしの黒帯を使用する。
- (7) (公財)全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣を着用すること。帯については、合格したものを使用することが望ましい。



11 競技方法

トーナメント戦により団体戦・個人戦各階級の優勝者を決定する。

12 表彰

団体・個人とも上位3位まで(4チーム及び4名)を表彰する。

13 参加申込

- (1) 申し込みは所定の用紙により、各地区理事長に申し込むこと。
- (2) 申込締切日 令和6年7月1日(月)必着
- (3) 申し込み後、病気・負傷等で選手変更を必要とする場合は学校長からの理由書、承諾書を提出すること。(様式は特に指定しない)
- (4) 参加にあたり大会運営費一部負担金として、団体1チームにつき男子5,600円、女子4,000円を団体戦の当日受付で支払う。個人戦は1人につき800円を個人戦の当日受付で支払う。
- (5) 参加申込締切以降の参加取り消しや不出場の場合、負担金の返金は行わない。

14 組合せ

- (1) 日時：令和6年7月2日(火) 9:00~(理事会) 15:00~(抽選会)
- (2) 会場：岡山武道館 会議室
〒700-0012 岡山市北区いずみ町2-1-8 TEL 086-253-3141
- (3) 出席者：理事会…岡山県中体連柔道部常任理事と、理事のうち岡山支部の理事
抽選会…団体出場校の監督

15 会議

審判・監督会議は、開会式および開始式前に、競技役員打ち合わせとともに会場で2日とも行う。

16 その他

- (1) 受付は団体戦・個人戦とも必ず監督が行うこと。

- (2) 本大会は中国大会および全国大会の予選を兼ねる。男女団体戦の上位各2チーム、個人戦各階級の上位各2名が中国大会に出場する。全国大会の出場は、本大会の団体戦優勝チーム、個人戦優勝者を原則とする。ただし、中国大会に出場しない場合は、全国大会出場のコリを失う。
- (3) 団体戦は当日計量。個人戦は団体戦の表彰式終了後から1時間までとする。服装検査は大会当日に行う。時間内に合格しない場合は失格とする。計量の服装は、男子は下穿き、女子はTシャツと下穿きの着用を認める(包帯・サポーター等の着用は認めない)。
- (4) 審判員の服装は、白色カッター、ズボン(灰色系)、靴下(黒色)とする。引率教員、外部指導者(コーチ)も審判員の服装と同様とする。
- (5) 試合者以外の者は待機場所で見学すること。(役員・コーチ・選手以外は会場に入れない)
- (6) ゴミは各校で責任もって持ち帰ること。
- (7) 脳震盪対応について 選手及び指導者は下記の事項を遵守すること
 - ①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得る。
 - ②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。(なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。)
 - ③ 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
 - ④ 当該選手の指導者は大会事務局及び全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。
- (8) 本大会は、全日本柔道連盟が発出した「新型コロナウイルス感染症対策と柔道練習・試合再開の指針 (Version7) 2023.04.28」に従って開催する。また、今後の感染状況等により、対応の変更があり得る。
- (9) 大会中止による上位大会への参加の有無・出場決定方法等については、県中体連理事会で決定した方法により選出し、出場チームに対して連絡をする。
- (10) その他、不測の事態が生じた場合は、別途協議する。

17 連絡先

大会についての問い合わせは下記の通りとする。

- (1)大会開催前 大橋 優樹(岡山県中体連柔道部理事長)
勤務先 赤磐市高陽中学校
〒709-0817 赤磐市高陽中学校 TEL 086-955-0004 FAX 086-955-9124
- (2)大会開催中 大橋 優樹(岡山県中体連柔道部理事長)
岡山武道館 〒700-0012 岡山市北区いずみ町2-1-8 TEL 086-253-3141